

キャラクター名
イーサン

プレイヤー名

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	傭兵	性別	男性	年齢	拾われてから19年
冒険者Lv	7	経歴	同性の家族が居ない		
経験点	9240		故郷の場所を知らない 5人以上の兄弟や姉妹が居る		

技	7	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	11	5		23 + 1	4
体	10	敏捷度	10	3		20	3
		筋力	7	2		19	3
心	4	生命力	9	4		23	3
		知力	8			12	2
		精神力	5	2		11	1

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	7		
アルケミスト	3		
ミスティック	6		

戦闘特技			
タフネス	2122 p		p
武器習熟/絡み	221 p		p
囮攻撃	1B36 p		p
両手利き	1B32 p		p
命中強化	1B32 p		p
武器習熟S/絡み	1B31 p		p
			p
			p
			p
			p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔動機文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術		
パラライズミスト		
ヴォーパルウェポン		
バークメール		
幸運の星の導きを知る		
幸運は富をもたらす		
幸運は勝ち戦を授ける		
幸運は知恵を助ける		
襲い掛かる敵の幻		

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	7	11	10	10
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク				筋力				回避力				防護点					
鎧	ハードレザ																		
盾																			
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)																			
回避技能												ファイター				合計値			
												10				5			

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
パンチ <small>武器紛失時の最終手段A 素手/パンチ(全力攻撃)、痛そう(自分が)</small>	1H	0		2d+ 13	12	10	0										
キック <small>武器紛失時の最終手段B 蹴り(固攻撃)、これが無い状況は避けたい所。</small>	1H#	0	-1	2d+ 12	12	10	5										
ロングソード <small>刃渡り90cm程の両刃の直剣、片手でも両手でも扱うことが出来る。両手のデータは下記参照。</small>	1H両	13		2d+ 13	10	10	13										
ロングソード <small>腰が手から離れた際を考慮したセクダリ。イーサンには剣突で武器を握る癖でしかない。</small>	2H時	13		2d+ 13	10	10	23										
ウィップ <small>ランク効果:絡み 引っ張り合いに負けると手から離れ、その場に落ちてしまう。</small>	1H	5		2d+ 13	11	13	10										
ウィップ <small>普段は丸めて腰の両側にそれぞれカラビナの様な道具で持ち歩いている。(隠しでは無い)</small>	1H	5		2d+ 13	11	13	10										
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	20 m	60 m	2d+ 10	5	59

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/X	2d+ 0	2d+ 10	2d+ 8	11

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品	説明
頭	
耳	
顔	
首	
背中	ポンチョ 茶色と赤色ベースにベージュのアクセントのある少し派手なポンチョ、フード付き。
右手	巧みの指輪
腰	ブラックベルト
足	
その他	

装備品	説明
左手	アルケミーキット

その他メモ	自動失敗チェック
占いや歌や舞踊等を披露することで糧を得て暮らす女性だけの移動民族「カウル」に拾われた孤児だった青年	□□□□⑤
20人を超える姉妹達に唯一の男手として、頼られたり弄られたりしながら拾われてから数えて15年後に成人。彼女達の風習にならい、タロットを引いて名字を得る。	□□□□⑩
大陸をゆっくり渡り続けるキャラバンがリーゼン地方に差し掛かる頃、暫く世話になる事になった小さな農村で、自分と同じく親のいない羊飼いと仲良くなる。	□□□□⑮
彼と過ごした時間は余り長くは無かったが、お互いの思想に大きな影響を受け合った。	□□□□⑳
孤児でありながら人の縁に支えられ、故郷と呼べる場所を持つ彼と時間を共にするたび、望郷の想いが胸に満ちる。	□□□□㉑
	□□□□㉒
	□□□□㉓

